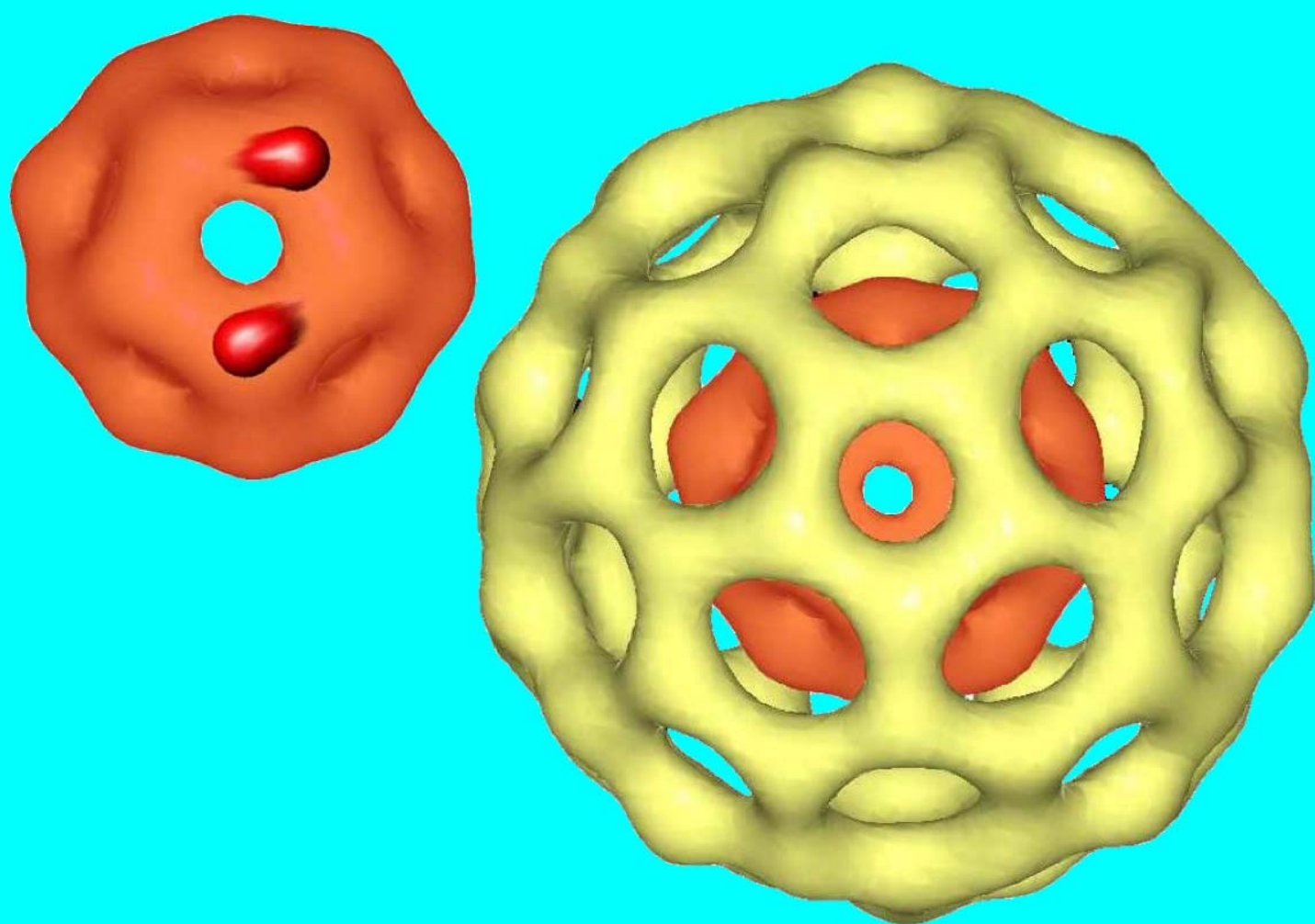


X線散乱と放射光科学

応用編

菊田惺志[著]



金属内包フラーレン $\text{La}_2@\text{C}_{80}$ の等電子密度面($1.7 \times 10^3 \text{e/nm}^3$)。フラーレンに内包された金属の電子密度を外に描き出してある。 I_h という高い対称性をもつ C_{80} フラーレンケージの中を2個の La 原子が C_{80} の6員環に沿ってホッピングして回っている。この高速運動の軌跡として正12面体の電子密度が観測される(13.3.3(1)参照)。(E.Nishibori, M.Takata, M.Sakata *et al.*: Angew. Chem. Int 'l Ed.40 (2001) 2998.)

表紙の説明

金属内包フラーレン $\text{La}_2@C_{80}$ の等電子密度面($1.7 \times 10^3 \text{e/nm}^3$)。フラーレンに内包された金属の電子密度を外に描き出してある。 I_h という高い対称性をもつ C_{80} フラーレンケージの中を 2 個の La 原子が C_{80} の 6 員環に沿ってホッピングして回っている。この高速運動の軌跡として正 12 面体の電子密度が観測される (13.3.3(1)参照)。(E.Nishibori, M.Takata, M.Sakata *et al.*: Angew. Chem. Int 'l Ed.40 (2001) 2998.)